

2022 年度(令和 4 年度) ケーブルテレビ館林放送番組審議会 議事録

1. 開催日時 2023 年 1 月 31 日 (火) 14:00～
2. 開催場所 ケーブルテレビ館林 (館林市美園町 13-2)
3. 委員の出席 審議委員総数 16 名
出席委員数 15 名

■出席者 (敬称略)

多 田 善 洋	会 長	(館林市長)
峯 崎 浩	代理出席	(板倉町総務課長)
吉 田 博 之	代理出席	(明和町総務課長)
鈴 木 貴 士	代理出席	(千代田町企画財政課課長補佐)
鹿 沼 義 一	代理出席	(館林商工会議所中小企業相談所長)
小 池 敏 郎	委 員	(板倉町商工会会長)
石 倉 利 昭	委 員	(明和町商工会会長)
高 野 広	委 員	(千代田町商工会会長)
長 山 清	委 員	(邑楽町商工会会長)
福 地 保 幸	委 員	(館林地区消防組合消防本部消防長)
梁 瀬 充 治	委 員	(館林市区長協議会理事)
今 井 三枝子	委 員	(板倉町行政区長会会長)
堀 口 哲 哉	委 員	(館林市教育委員会教育長職務代理者)
小 島 勝 行	委 員	(板倉町教育委員会教育長職務代理者)
山 本 樹	委 員	(まちづくりを考える研究グループ代表幹事)

■ケーブルテレビ株式会社 出席 6 名

高 田 光 浩	(代表取締役社長)
関 修 也	(館林センター局長)
今 泉 勉	(コンテンツ部 地域プロモーション課 課長代理)
関 口 百合子	(コンテンツ部 地域プロモーション課 群馬 TV グループ係長)
横 山 拓	(コンテンツ部 地域プロモーション課 群馬 TV グループ係長)
吉 羽 真由美	(コンテンツ部 地域プロモーション課 群馬 TV グループ)

4. 報告事項

【全体】

- (1) 新委員の委嘱に関する報告
- (2) 放送エリア及び加入状況に関する報告
- (3) ケーブルテレビ(株)の取り組みに関する報告

【委員】これまでに比べ、ケーブルテレビサービスの加入は増えているか？

【CATV】全ての地域において着実に増えている。今後も加入のご案内に力を入れていく。

【委員】久喜市がエリアになった。加須市北川辺地区がエリアに入る予定は？

【CATV】他社のエリアでもあるので、今後は市と協議しながらエリア拡張・事業展開していく。

【コミュニティチャンネル関連】

- (1) 2022 年度の取り組み
- (2) チャンネル構成
- (3) 主なレギュラー番組
- (4) 主な特別番組

質問・回答 特になし

5. 議事

- (1) ご視聴番組に対してのご意見・ご質問 (①～④)

① ぐんま HOT ステーション 11 月 15 日号

【委員】日頃から館林商工会議所の事業を取り上げてもらっている。ぐんま HOT ステーション内の生中継やゲスト出演は、放送が一方通行でなく身近に感じられてとても良い。

【委員】日頃から消防の各種行事や取り組みを取り上げてもらい感謝している。ニュースでは身近なイベントをとりあげているので親近感がわく。より身近で有益な情報が提供できるよう協力していきたい。

【委員】ぐんま HOT ステーションは、様々な視点から地域の出来事を取り上げている。館林商工高校のカヌー部員がゲスト出演した場面では、部員の出身地などを紹介すると地域の励みになってよいと思う。

【委員】ぐんま HOT ステーションについて、番組内で再放送の時間を表記してほしい。その後の録画対応ができる。

【CATV】より詳しい情報の提供や時間表記などの工夫を、番組に反映させていきたい。

② 「あわせて、かえて、つないでく」～上三林のささら舞～

【委員】上三林のささら舞がコロナや少子化の影響で縮小している中、男子のみ継承される舞を女子もできるようになったことや、伝統行事を守り抜いたことを伝える素晴らしい番組。引き続き放送してほしい。

【委員】ささら舞の番組は、出来がすこぶる良かった。一方で、下三林の伝統が途切れてしまったことも取り上げ問題提起になる番組。観た市民や行政が行動していくきっかけになる。

【委員】伝承の難しさや、子どもに密着し成長を取りあげてくれたのが良かった。

【委員】板倉にもささら舞いなどはある。神輿など各地域の途絶えかけている祭りや行事を発見して伝承の姿を記録に残してほしい。地域とのつながりをもつことで、ケーブルテレビへの加入・発展・拡大につながる。

【CATV】地域の伝統を撮影し後世につなげる努力を、今後も継続して行っていきたい。

③ 開局 30 周年記念「ムービーフォトコンテスト」受賞作品発表

【委員】ムービーコンテストでは、一般市民が笑顔で参加し、番組と一体となっていた。ぐんま HOT ステーション内で枠を設けて映像を募集し 1 年間特集すれば、利用価値も上がり、参加者も楽しめるのではないかな。

【CATV】ホームページ上での応募フォームなどを活用して手軽に応募してもらえるようにしたい。

④ 群馬クレインサンダーズ応援番組「5 5 3（ゴーゴーサンダーズ）」

【委員】これまでプロスポーツを応援する番組がなかったので、バスケットボールの応援の方法や関わり方などを示す番組作りをしてほしい。

【委員】ミニバスなどの子どもたちの活動を是非取り上げてほしい。サンダーズの番組で子どもたちの一言応援メッセージなどを入れれば、その家族も一緒に番組の中に引き込み地域を盛り上げていく一つの方法になるのではないかな？加入にもつながる。

【CATV】今後の番組作りに活かしていきたい。

(2) コミュニティチャンネル全般に関するご意見・ご質問

【委員】以前に放送した「盆踊り」の番組（名人直伝わがまち音頭）がよかった。地域の歌を知らない人もいるため、番組を流すことで愛着が湧きや地元 PR にもつながる。

- 【委員】ケーブルテレビは、小さい子どもからお年寄りまで興味があって見ている。知り合いなどが映ると楽しい。クレインサンダーズも練習試合等、地域の子どもたちも楽しみにしている。そのほか、歴史的な探訪の番組ができるといい。
- 【委員】邑楽町で子どもたちに、郷土芸能・八木節を指導している。少子化やコロナの影響もあり発表の場がないので、番組で放送してもらうことで子どもたちのモチベーションが上がる。地域の郷土芸能の練習風景を撮影してもらえるとありがたい。
- 【委員】紙などの媒体で記録を残すことは多い。映像は著作権の問題等があるが、歴史を伝えるための映像を残すことは重要。ケーブルテレビへの期待度は高い。
- 【委員】他局の「歴史探訪」の番組をよく見る。過去の映像と現在の映像の対比などが面白い。地域の時代の移り変わりを紹介するなど、アーカイブス記録映像も検討してほしい。
- 【CATV】栃木チャンネルではアーカイブス放送を実施している。地域密着のケーブルテレビならではの映像を記録し放送していきたい。
- 【委員】「う・ら・ら」のお店紹介は良い番組。今後も続けてほしい。
- 【委員】小中学校の卒業式・入学式は、コロナ禍において保護者の入場制限などがあった中、放送してもらえてありがたいと感じる。引き続きいろいろな面で子どもたちの様子を放送してほしいと思う。
- 【委員】2年前に館林市長選挙の公開討論会を、館林商工会議所青年部が行って放送していた。今年4月の群馬県議会議員選挙についても、投票率を上げるための企画をお願いしたい。
- レギュラー番組については自治体広報番組が多いが、市民団体やボランティア団体なども取り上げ、市民目線の情報を発信してほしい。
- 行政には、広報誌の費用を抑えても、コミュニティーツールのひとつとして有効なケーブルテレビの加入を増やすための公費の補助を検討してもらいたい。
- 【CATV】選挙関連、自治体広報誌や市民の情報発信についても、できる限り対応していく。
- 行政とのタイアップで加入者を増やす件については、一部の行政においては、高齢者世帯への加入を協力して実施している事例もあるので、今後ご提案していきたい。

以上